



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月27日

上場会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社
コード番号 4765 URL <http://www.sbiglobalam.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 朝倉 智也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO

(氏名) 小笠原 靖行

TEL 03-6229-0812

四半期報告書提出予定日 2023年8月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,446	21.9	541	5.1	678	9.3	434	20.2
2023年3月期第1四半期	2,007	1.0	515	1.7	621	1.2	361	12.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 277百万円 (20.5%) 2023年3月期第1四半期 349百万円 (11.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2024年3月期第1四半期	4.84	
2023年3月期第1四半期	4.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期第1四半期	18,017	15,934	86.6	173.96
2023年3月期	21,356	16,799	77.2	183.79

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 15,599百万円 2023年3月期 16,481百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2023年3月期		8.25		12.75	21.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の期末配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

業績予想につきましては、現時点では未定であります。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 新生インベストメント・マネジメント株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	89,673,600 株	2023年3月期	89,673,600 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	120 株	2023年3月期	170 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	89,673,480 株	2023年3月期1Q	89,673,430 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(2024年3月期の配当予想)

2024年3月期の期末配当予想は未定ですが、今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年7月27日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
3. その他	12
継続企業の前提に関する重要事象等	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)の連結業績は、アセットマネジメント事業では、当事業の中心であるSBIアセットマネジメント株式会社の公募インデックスファンドの運用残高が前年同期末比で72.7%増加し、当社グループ全体の運用残高も前年同期(2022年4月1日～2022年6月30日)末比で31.6%拡大し、それに伴う運用報酬(信託報酬)も増加いたしました。期間中には、11本の公募インデックスファンドを設定することで、商品ラインナップの拡充も行いました。前年同期と比較すると、旧新生インベストメント・マネジメント株式会社(2022年10月に完全子会社化。その後、当第1四半期初に当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社と合併。)分の事業が加わったことも合わせて、アセットマネジメント事業の売上高は前年同期より458百万円(30.9%)増収の1,941百万円となりました。

ファイナンシャル・サービス事業では、当事業を担うウエルスアドバイザー株式会社において、金融機関が顧客アドバイザーに活用するタブレット端末向けのデータ提供の売上が堅調に推移し、あわせて金融機関が非対面ツールとしてホームページ上に搭載するデータ提供先も増加いたしました。前年度末に実施しました当事業におけるブランドの変更による業績への影響は軽微でしたが、資産運用関連セミナーの開催及びそれに関連するウェブ広告の売上は未だ回復の途上にあり、ファイナンシャル・サービス事業の売上高は前年同期より20百万円(△3.8%)減収の504百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が前年同期の2,007百万円から438百万円(21.9%)の増収となる2,446百万円と過去最高の数値となりました。売上原価は、前年同期の878百万円から271百万円(30.9%)増加し、1,150百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同期の613百万円から140百万円(22.9%)増加し、754百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、前年同期の515百万円から26百万円(5.1%)増益となる541百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の経常利益は、営業外損益が前年同期に比べて純額で31百万円増加し、前年同期の621百万円から57百万円(9.3%)増益となる678百万円と過去最高を更新いたしました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期の361百万円から73百万円(20.2%)の増益となる434百万円となり、過去最高の数値を達成いたしました。

(連結業績の概要)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		増減	
	金額(千円)	利益率(%)	金額(千円)	利益率(%)	金額(千円)	比率(%)
売上高	2,007,387		2,446,028		438,640	21.9
営業利益	515,296	25.7	541,541	22.1	26,244	5.1
経常利益	621,158	30.9	678,920	27.8	57,762	9.3
親会社株主に帰属 する四半期純利益	361,126	18.0	434,209	17.8	73,083	20.2

連結売上高は4期連続の増収、4期連続で過去最高の売上を更新しました。

営業利益は3期連続の増益となりました。

経常利益は3期連続の増益、かつ過去最高益を記録しました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は過去最高益を記録しました。

セグメント別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第1四半期連結累計期間 2022年4月1日から 2022年6月30日まで		当第1四半期連結累計期間 2023年4月1日から 2023年6月30日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
アセットマネジメント事業	1,482,525	73.9	1,941,174	79.4	30.9
ファイナンシャル・サービス事業	524,862	26.1	504,854	20.6	△3.8
連結売上高	2,007,387	100.0	2,446,028	100.0	21.9

1) アセットマネジメント事業

アセットマネジメント事業の子会社3社の運用残高(助言資産残高を含む)は対前年同期末比で増加しており、前年同期末(2022年6月末)の3.78兆円から当期末(2023年6月末)の4.98兆円と31.6%増加いたしました。当事業の中心であるSBIアセットマネジメント株式会社において、公募インデックスファンドを中心に運用残高が継続的に拡大し、当社グループ全体の運用残高も増加し、それに伴い運用報酬(信託報酬)も増加いたしました。また、前第1四半期と比較すると、旧新生インベストメント・マネジメント株式会社(2022年10月に完全子会社化。その後、当第1四半期初に当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社と合併。)分の事業が加わったことも合わせて、アセットマネジメント事業の売上高は前年同期より458百万円(30.9%)増収の1,941百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の360百万円から46百万円(12.8%)の増益となる407百万円となりました。

2) ファイナンシャル・サービス事業

当事業を担うウエルスアドバイザー株式会社において、金融機関が顧客アドバイスに活用するタブレット端末向けのデータ提供の売上が引き続き堅調に推移し、あわせて金融機関が非対面ツールとしてホームページ上に搭載するデータ提供先も増加いたしました。前年度末に実施しました当事業におけるブランドの変更による業績への影響は軽微でしたが、資産運用関連セミナーの開催及びそれに関連するウェブ広告の売上は未だ回復の途上であり、ファイナンシャル・サービス事業の売上高は前年同期より20百万円(△3.8%)減収の504百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の154百万円から20百万円(△13.0%)の減益となる134百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は前連結会計年度末と比較して3,338百万円減少し、18,017百万円となりました。これは、流動資産が7,921百万円減少し、固定資産が4,584百万円増加したことによるものであります。流動資産の減少は、主として、「モーニングスター」ライセンスの返還等に伴う未収入金の回収による減少の9,288百万円に、投資有価証券の取得による支出と、配当金の支払及び未払法人税等を納付した結果、現金及び預金が1,086百万円純増したことによるものです。

固定資産の増加は、主として投資有価証券の取得5,000百万円及び売却315百万円によるものです。

負債合計は前連結会計年度末と比較して2,472百万円減少し、2,083百万円となりました。これは、主として、納税に伴い未払法人税等が2,458百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して865百万円減少し、15,934百万円となりました。

利益剰余金は、当第1四半期連結累計期間に434百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益を計上し、1,143百万円の配当を行なった結果、709百万円減少いたしました。

その他有価証券評価差額金は、投資有価証券の時価の下落により201百万円減少しました。

為替換算調整勘定は、米国子会社の株式取得時の換算レートと当四半期の換算レートの差に伴い29百万円増加いたしました。

(3) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,137,894	3,224,013
売掛金	1,483,903	1,810,922
棚卸資産	※1 1,386	※1 1,013
未収入金	9,409,529	120,823
その他	959,197	913,848
流動資産合計	13,991,911	6,070,621
固定資産		
有形固定資産	※2 345,777	※2 360,358
無形固定資産		
のれん	1,676,585	1,656,711
ソフトウェア	863,429	844,277
その他	39,775	54,906
無形固定資産合計	2,579,790	2,555,895
投資その他の資産		
投資有価証券	3,871,154	8,419,085
繰延税金資産	416,769	461,624
その他	142,375	143,363
投資その他の資産合計	4,430,299	9,024,072
固定資産合計	7,355,867	11,940,326
繰延資産		
株式交付費	8,587	6,663
繰延資産合計	8,587	6,663
資産合計	21,356,365	18,017,612

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	62,753	16,826
未払金	1,010,877	1,005,347
リース債務	50,646	52,058
未払法人税等	2,709,257	250,388
未払消費税等	12,179	92,432
その他	508,107	475,927
流動負債合計	4,353,822	1,892,981
固定負債		
リース債務	202,641	190,508
固定負債合計	202,641	190,508
負債合計	4,556,464	2,083,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,363,635	3,363,635
資本剰余金	4,514,168	4,514,168
利益剰余金	8,335,546	7,626,419
自己株式	△20	△20
株主資本合計	16,213,329	15,504,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,440	△187,586
為替換算調整勘定	254,273	283,282
その他の包括利益累計額合計	267,713	95,695
非支配株主持分	318,858	334,224
純資産合計	16,799,901	15,934,122
負債純資産合計	21,356,365	18,017,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,007,387	2,446,028
売上原価	878,439	1,150,158
売上総利益	1,128,948	1,295,870
販売費及び一般管理費	※ 613,651	※ 754,328
営業利益	515,296	541,541
営業外収益		
受取利息	54,814	1,351
受取配当金	53,942	100,078
投資有価証券売却益	-	38,592
その他	662	803
営業外収益合計	109,418	140,825
営業外費用		
為替差損	230	-
株式交付費償却	2,604	2,665
その他	722	780
営業外費用合計	3,557	3,446
経常利益	621,158	678,920
特別損失		
暗号資産評価損	4,848	-
特別損失合計	4,848	-
税金等調整前四半期純利益	616,309	678,920
法人税、住民税及び事業税	166,484	190,732
法人税等調整額	42,545	37,842
法人税等合計	209,030	228,575
四半期純利益	407,279	450,345
非支配株主に帰属する四半期純利益	46,153	16,135
親会社株主に帰属する四半期純利益	361,126	434,209

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	407,279	450,345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△147,036	△201,795
為替換算調整勘定	89,023	29,008
その他の包括利益合計	△58,013	△172,786
四半期包括利益	349,266	277,558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	303,112	262,191
非支配株主に係る四半期包括利益	46,153	15,366

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であった新生インベストメント・マネジメント株式会社は、同じく当社の連結子会社であるSBIアセットマネジメント株式会社を吸収合併存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 棚卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
貯蔵品	1,386千円	1,013千円

※2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
	287,655千円	315,692千円

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
従業員給与	251,877千円	317,022千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
減価償却費	108,848千円	76,433千円
のれんの償却額	28,701	25,542

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2022年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	807,060	9.00	2022年3月31日	2022年6月1日

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2023年5月9日 取締役会	普通株式	利益剰余金	1,143,338	12.75	2023年3月31日	2023年6月1日

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	アセットマネ ジメント事業	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,482,525	524,862	2,007,387	-	2,007,387
セグメント間の内部売上高又は振替高	28	5,997	6,025	△6,025	-
計	1,482,553	530,859	2,013,413	△6,025	2,007,387
セグメント利益	360,922	154,373	515,296	-	515,296

当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	アセットマネ ジメント事業	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,941,174	504,854	2,446,028	-	2,446,028
セグメント間の内部売上高又は振替高	181	1,149	1,330	△1,330	-
計	1,941,355	506,003	2,447,358	△1,330	2,446,028
セグメント利益	407,250	134,291	541,541	-	541,541

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	2,013,413	2,447,358
セグメント間取引消去	△6,025	△1,330
四半期連結損益計算書の売上高	2,007,387	2,446,028

(単位:千円)

利益	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	515,296	541,541
セグメント間取引消去	-	-
四半期連結損益計算書の営業利益	515,296	541,541

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)
共通支配下の取引等

当社は、2023年1月27日開催の取締役会において、連結子会社であるSBIアセットマネジメント株式会社、新生インベストメント・マネジメント株式会社を、SBIアセットマネジメント株式会社を存続会社として吸収合併することを決議し、2023年4月1日付で当該吸収合併を行いました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称およびその事業の内容

①. 吸収合併存続会社

名称：SBIアセットマネジメント株式会社
事業内容：公募の株式型インデックスファンドや、主に地域金融機関から運用を受託している私募の債券型ファンドの組成・運用

②. 吸収合併消滅会社

名称：新生インベストメント・マネジメント株式会社
事業内容：公募ならびに私募の投資信託の運用

(2) 企業結合日 2023年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

SBIアセットマネジメント株式会社を吸収合併存続会社、新生インベストメント・マネジメント株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併。

(4) 結合後企業の名称

SBIアセットマネジメント株式会社

(5) 取引の目的を含む取引の概要

システム、データ、人員等の経営資源を統合し、業務の効率化と収益力の強化を図り、リスク管理体制およびコンプライアンス体制の一層の強化を図ることを目的として、本吸収合併を行いました。

(6) 追加取得した子会社株式の取得原価の算定に関する事項

本吸収合併に際して割当てるSBIアセットマネジメントの株式数は、割当合併当事会社の2022年12月31日現在の簿価純資産に対する各社株主の持分相当額を算定し、その持分相当額の2022年12月31日現在の2社合算の純資産に対する割合が、合併後の各株主の持株比率になるように決定いたしました。

SBIアセットマネジメント株式会社は、新生インベストメント・マネジメント株式会社の普通株式1株につき普通株式31,2058株の割合をもって、合計308,937株のSBIアセットマネジメント株式会社の株式を割当交付しました。

なお、新生インベストメント・マネジメント株式会社は、当社の完全子会社であったため、割当交付されるSBIアセットマネジメント株式会社の株式は、全て当社が取得しております。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	アセットマネジメント事業	ファイナンシャル・サービス事業	計		
データ・ソリューション	-	454,135	454,135	-	454,135
メディア・ソリューション	-	70,726	70,726	-	70,726
アセットマネジメント	1,482,525	-	1,482,525	-	1,482,525
顧客との契約から生じる収益	1,482,525	524,862	2,007,387	-	2,007,387
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	1,482,525	524,862	2,007,387	-	2,007,387

当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	アセットマネジメント事業	ファイナンシャル・サービス事業	計		
データ・ソリューション	-	439,465	439,465	-	439,465
メディア・ソリューション	-	65,388	65,388	-	65,388
アセットマネジメント	1,941,174	-	1,941,174	-	1,941,174
顧客との契約から生じる収益	1,941,174	504,854	2,446,028	-	2,446,028
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	1,941,174	504,854	2,446,028	-	2,446,028

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	4円03銭	4円84銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	361,126	434,209
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(千円)	361,126	434,209
普通株式の期中平均株式数(株)	89,673,430	89,673,480
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりませ ん。		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。